

令和2年度公会堂管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市磯子公会堂
対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
指定管理者	(株)清光社
実施日	令和2年7月29日、11月4日、令和3年2月3日、4月30日
点検方法	現地視察及び館長等ヒアリング、その他書類調査
講評	<p>○令和2年度は第2期指定管理のスタートの年であったが、新型コロナウイルスの影響で5月31日までは休館となっていた。また、天井改修工事のため、年間を通して利用できる部屋は集会室のみとなっていた。その中で、利用者へのきめ細やかなサービス提供が安定して行われており、利用者アンケートではスタッフの対応への満足度が98%となっている。また、天井改修工事後のホール再開に向けて、トイレ改修や舞台照明ケーブルの交換等、修繕も実施した。</p> <p>○新型コロナウイルスの影響を受けつつも、集会室を分割で利用できるようにするなど工夫した結果、集会室は昨年度と同程度の稼働率となり、利用料金収入も目標額をはるかに上回る結果となった。</p> <p>○設備等の老朽化が懸念されるため、長期的・計画的な修繕対応の実施など、施設の長寿命化に向けた取り組みをお願いしたい。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	特になし
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(令和2年度総括)

施設名 横浜市磯子公会堂

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、目標達成状況	目標達成率271.7% ※令和2年度は集会室のみ稼働
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	前年度比1.0%低下(令和元年度:45.3%) ※令和2年度は集会室のみ稼働
	利用実績	開館日数、利用者数、居所別利用件数、利用者別目的別利用件数	令和2年度は集会室のみの稼働のため、前年度からは大幅減
四半期	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情等の把握状況と対応、掲示の有無等	適正
	サービス向上、経費節減	サービス向上の取組状況、経費節減の取組状況	適正
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	自主事業実施状況(対象館のみ)	事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたりの参加費、謝金など	適正
年1回	運営目標の実績評価 運営に対する自己評価	事業計画書作成時に設定した運営目標に対する実績 目標と実績に差異が生じている場合の改善計画	適正
	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	適正
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入状況	適正
	その他研修等の報告	職員等に対する研修の実施状況	適正
	本市重要施策の実現に向けての取組状況	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉政策、男女共同参画政策等の取組状況	適正
随時	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	適正
	損害賠償	損害賠償の発生状況	発生なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	新型コロナウイルス感染症の影響
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	なし
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な意見、要望	なし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・非接触型体温計、手指消毒自動噴霧スタンド、サーキュレーター等購入し、感染症拡大防止対策に努めた。 ・ウクレレを10台購入し、自主事業として公会堂スタッフによるウクレレ教室を開催した。 ・ハワイエの中に乳児同伴で来館される方にご利用いただける授乳スペースを設置した。 		特になし